

2022 年度事業報告

1 事業実施の概要

①「オホーツク鉄道車両展示場」車両の保存・活用・公開のための事業の展開のために、年度毎に保存車両の修復を進めているが、2022年度は、スユ・ヨ・ワフの修復のためにクラウドファンディングに取組み、ひと月半の期間で226名から3,621,000円の寄付を頂きました。10月から塗装錆落としの作業に着手しましたが、著しい労働力不足の状況下で降雪前の塗装完了ができず作業は今年度まで継続しています。またスユの車内を展示施設として活用しての木工SL作品展示会や車両公開を実施し、歴史的車両の修復や車両活用の意義について広く市民の関心と理解を得ることが出来ました。

②オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する調査・研究・公開のための事業としては森林鉄道の客車復元に向けて、情報の収集と廃車体の管理に努め、渚滑線開業100年に向けては情報の収集と沿線の記念行事開催に協力を進めています。また、キハ27の車歴に関する情報収集を進めています。

③オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する広報事業としては、ホームページの更新とSNSを活用した情報発信を進めています。

④オホーツクの鉄道遺産・遺構及び鉄道に関わる郷土史の遺産・遺構のガイド事業として、9月に石北線全通90年を記念する「バックヤードツアー」をJR北海道の全面的協力のもとに開催し、全国から66名の参加者を得、石北線が沿線近代化に果たしてきた役割とこれを長きにわたって管理維持運行してきた鉄道マンの苦勞と努力を参加者に知らしめることができました。また、10月には石北線高架橋建設30周年を記念して、高架橋下をウォーキングしながら北見市の街並みの変遷をたどりました。

⑤オホーツクの鉄道遺産・遺構の保存事業への助言、指導及び保存事業の受託事業については、留辺蘂仲良し公園のD51311の修復について修復作業の指導とまた実際の修復作業への参加を行い、北見市教育委員会との連携協力関係を作ることができました。

⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業として、「オホーツク鉄道車両展示場」の活動拠点化を進めるべく展示場看板の設置、電気設備の導入を行い、スユ・ヨ・ワフ昇降用階段の制作を行いました。

その他の事業（収益事業）については、本年度は実施しておりません。

2 事業の実施経過

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施の状況
①「鉄道車両展示場車両」の保存・活用・公開事業	車両冬囲いはずし	4月29日	従事者15名
	スユ15を利用した展示会	8月13日	来場者35名
	車両公開（ツアー前夜祭）	9月18日	来場者30名
	車両公開	9月25日	来場者10名

	車両一部冬囲い ヨ・ワフ塗装はがし 車輛冬囲い2回目 クラウドファンディングの 実施	11月5日 10月～12月 12月17日 8月～9月	従事者21名 従事者4名 従事者5名 3,621,000円の寄付
②オホーツク の鉄道史及び 鉄道に関わる 郷土史に關す る調査・研究・ 公開事業	森林鉄道廃車両復元に向け た調査 森林鉄道廃車両の冬囲い 渚滑線開業100年に向け た調査 キハ27の来歴に関する調査	通年 12月8日 通年 通年	従事者1名 従事者1名 従事者1名 従事者1名
③オホーツク の鉄道史及び 鉄道に関わる 郷土史に關す る広報事業	ホームページの管理更新 SNSの管理発信	通年 通年	従事者1名 従事者1名
④オホーツク の鉄道遺産・遺 構及び鉄道に 関わる郷土史 の遺産・遺構の ガイド事業	石北線全通90年記念バッ クヤードツアー 石北線高架橋建設30年記 念ウォーキング	9月18日 ～19日 10月3日	従事者4名 参加者66名 従事者3名 参加者14名
⑤オホーツク の鉄道遺産・遺 構の保存事業 への助言、指導 及び保存事業 の受託事業	留辺蘂仲よし公園D51311修 復指導及び作業	7月24日	従事者9名
⑥その他この 法人の目的を 達成するため に必要な事業	「オホーツク鉄道車両展示 場」看板の設営 スユ・ヨ・ワフ昇降階段の作 成 展示場電気設備の導入	9月 11月 11月	従事者1名 従事者1名 従事者1名

(2) その他の事業

その他の事業についてはいずれもこの年度は行っていません。

2023 年度事業計画（案）

1 事業実施の方針

①オホーツク鉄道車両展示場における車両群の保存・活用・公開のための事業は、昨年度着手したスユ、ヨ、ワフの修復を完成させ、その公開を行います。キハ27（気動客車）についてはアスベストの除去及び内外装の修復に着手します。DD14については外装の塗装を行います。キハ27の修復はクラウドファンディングにより資金を調達し、DD14についてはクラウドファンディング以外の寄付により実施します。修復の終えたスユ・ヨ・ワフについては日常的公開を行うとともに、スユについては写真展など展示会の開催、旧網走線レールの展示、ヨ・ワフについてはオホーツクの鉄道史に関する資料展示を行います。また網走線レールを活用した打楽器等の制作を行います。

②オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する調査・研究・公開のための事業は、陸別から留辺蘂へ移設した森林鉄道客車の復元に向けて、長野県上松町との情報交流、復元部材等の提供を受け、復元方法の確定と費用の見積もりを行います。ヨ・ワフ内の資料展示に向けて展示内容の検討及び資料の調査・収集を行います。更に11月の渚滑線開業100年に向けて取り組まれる調査研究に引続き参加します。

③オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する広報事業は、ホームページ及びSNSの運用管理、会報の定期発行を進めます。

④オホーツクの鉄道遺産・遺構及び鉄道に関わる郷土史の遺産・遺構のガイド事業は、遠紋地区の旧国鉄遺構及び森林鉄道遺産・遺構を巡るツアー、石北十勝の旧国鉄及び森林鉄道遺構を巡るツアーの開催にかかるガイドを行います。

⑤オホーツクの鉄道遺産・遺構の保存事業への助言、指導及び保存事業の受託事業は、留辺蘂「なかよし公園」D51311の保守管理を行います。

⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業は、「オホーツク鉄道車両展示場」のスユ車両内事務所の設置を行います。

その他の事業として、鉄道関連グッズの製作と販売、清掃管理業務等の請負い、地域限定旅行業の認可を受けての地域限定旅行の主催を行い、収益を非営利活動に係る事業費・管理費に充てることとします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
1 オホーツク鉄道車両展示場における車両群の保存・活用・公開事業	車両冬囲い外し	4月	車両展示場	20人	不特定多数	30
	スユ・ヨ・ワフの修復	4~6月	以下同じ	30人	不特定多数	2,935
	スユ・ヨ・ワフの公開	6~11月		60人	不特定多数	160
	旧網走線レールの展示及打楽器の制作	7~11月		2人	不特定多数	120

	スユを利用した展示会	6~8月		20人	一般100人	80
	DD14の外装塗装	9~11月		20人	不特定多数	1,150
	キハ27の修復	9~11月		30人	不特定多数不	6,090
	車両冬囲い	11月		20人	特定多数	70
	クラウドファンディングの実施	7~8月	法人事務所	2人	不特定多数	1,275
②オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する調査・研究・公開事業	森林鉄道車両復元に向けた調査研究	通年	法人事務所	5人	不特定多数	50
	森林鉄道復元部材の譲受	9月	上松町	2人	不特定多数	200
	オホーツク鉄道史等の資料展示に向けた調査研究	通年	法人事務所	5人	不特定多数	10
	展示の企画					
	渚滑線開業100年に向けた調査研究	6~11月	滝上町	2人	不特定多数	20
	北見工業大学との共同調査・研究・公開	通年	北見市	2人	不特定多数	100
③オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する広報事業	ホームページ・SNSの運営管理	通年	法人事務所 以下同じ	2人	不特定多数	66
	会報の発行	7月		2人	正会員・賛助会員・団体会員	10
		11月				10
		3月				10
④オホーツクの鉄道遺産・遺構の保存事業への助言、指導及び保存事業の受託事業	D51311の保守管理	4月	なかよし公園	10人	不特定多数	24
		7月	以下同じ	10人		24
		10月		10人		24
⑤オホーツクの鉄道遺産・遺構及び鉄道に関わる郷土史の遺産・遺構ガイド事業	遠紋地区の鉄道遺産巡りツアーのガイド	9月	遠軽町 湧別町 佐呂間町	4人	一般40人	30
	石北十勝の鉄道遺産巡りツアーのガイド	11月	北見市 上士幌町 置戸町 訓子府町	4人	一般40人	30
⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業	車両内事務所の設置	6月	車両展示場	2人	不特定多数	50
	防犯設備の設置	6月	以下同じ	2人	不特定多数	25
	昇降階段の設置	6月		2人	不特定多数	12

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施予定 場 所	従事者の 予定人数	支出見込 額(千円)
①喫茶飲食業	本年は行わない				
②物品及び図書販売事業	鉄道関連グッズの製作 販売	通年	法人事務所	2人	90
③業務請負事業	清掃管理業務等の請負	通年	北見市	20人	60
④着地型旅行の造成・販売事業（旅行業法に基づく旅行業）	遠紋地区の鉄道遺産巡りツアーの開催	9月	遠軽町 湧別町 佐呂間町	5人	526
	石北十勝の鉄道遺産巡りツアーの開催	11月	北見市 上士幌町 置戸町 訓子府町	5人	526

2023年度 活動予算(案)

2023年4月1日～2024年3月31日

特定非営利活動法人オホーツク鉄道歴史保存会

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	240,000		240,000
賛助会員受取会費	150,000		150,000
ボランティア会員受取会費	15,000		15,000
団体会員受取会費	50,000		50,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	9,000,000		9,000,000
3 受取助成金等			
受取民間助成金			0
4 事業収益			
ガイド事業収益		1,600,000	1,600,000
物品及び図書販売事業収益		200,000	200,000
業務請負収益	200,000	200,000	400,000
5 その他収益			
受取利息	10	5	15
経常収益計	9,655,010	2,000,005	11,655,015
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア日当	333,000		333,000
業務日当		40,000	40,000
人件費計	333,000	40,000	373,000
(2) その他経費			
仕入原価		1,056,000	1,056,000
会議費	10,000		10,000
旅費交通費	220,000		220,000
広告宣伝費	33,000	66,000	99,000
印刷費	66,000		66,000
通信費	86,000	20,000	106,000
水道光熱費	45,000		45,000
委託費	10,180,000		10,180,000
寄付返礼品費	300,000		300,000
支払手数料	975,000		975,000
資材費	269,000	10,000	279,000
作業雑費	88,000	10,000	98,000
その他経費計	12,272,000	1,162,000	13,434,000
事業費計	12,605,000	1,202,000	13,807,000

2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	5,000	5,000	10,000
水道光熱費		10,000	10,000
通信費		10,000	10,000
消耗品費	20,000	10,000	30,000
租税公課	145,000	105,000	250,000
その他経費計	170,000	140,000	310,000
管理費計	170,000	140,000	310,000
経常費用計	12,775,000	1,342,000	14,117,000
当期経常増減額	△ 3,119,990	658,005	△ 2,461,985
経理区分振替額	658,005	△ 658,005	0
当期正味財産増減額	△ 2,461,985	0	△ 2,461,985
前期繰越正味財産額			13,636,908
次期繰越正味財産額			11,174,923